ご説明資料(観光庁)

令和3年12月

地方における高付加価値なインバウンド観光地づくり(アクションプランの策定)について

国土交通省 観光庁

■問題意識

○ 2030年訪日外国人旅行者数6,000万人、消費額15兆円を目指しているが、消費額が伸び悩み（2019年 4.8兆円）、また地方へのさらなる送客も課題。

○ いわゆる高付加価値旅行層（着地消費額100万円以上／人）は、訪日旅行者全体の1% (29万人)に過ぎないが、消費額は11.5% (5,500億円)を占める。ただし、大都市圏での買物消費等が多く、地方部での消費が少ない。

→ 地方の経済・雇用に寄与し、所得を上げる等の観点から、全国10カ所程度の高付加価値なインバウンドのモデル観光地を選定し、具体的な達成目標を見定めた上で、以下の４分野の重点施策を集中・継続的に講じていく

1．＜ヤド＞ → 地方部に高付加価値なインバウンド宿泊施設が不足

○ 宿泊施設の整備に当たり、様々な制度やその運用に関する課題も存在。

○ 地域のブランド価値を高める投資として波及効果も大きいが、地方部での資金調達や経営ノウハウ確保に課題。

→ 地方部の宿泊施設整備へのハード・ソフト支援

2．＜ウリ＞ →高付加価値旅行関心層にも訴求力のある魅力的コンテンツの発掘力・商品造成力の不足

○「希少で特別（「今だけ・ここだけ・あなただけ」的）な体験」を商品化する工夫や、高付加価値旅行層の価値観や知的関心に沿った見せ方(物事の本質を伝える工夫)など、ブランディングのノウハウが不足。

→ 「希少で特別な体験」の商品化・ブランディング

3．＜ヒト＞ →高付加価値旅行層の満足度を高める役割を担う人材の質と量が不足

○ 高付加価値な旅行に精通したトラベルデザイナーやコンシェルジュ等が不足しており、また、大都市圏に偏在。

○ 高付加価値旅行層の満足度を向上させる能力を持つガイドの不足や、宿泊施設等接遇現場のスキルも不足。

→ 高付加価値なインバウンド観光地づくりを支える人材の質・量の確保

4．＜コネ＞ →いわゆる有力なラグジュアリートラベルコミュニティへのコネクション力不足

○ 有力な情報コミュニティや人的ネットワークへ食い込み、継続的に効果的な情報発信・収集を行うための人的チャネルや、専門性の高い体制が不足。

→ JNTOの専従体制の構築など

その他、ビジネスジェット等の旅行しやすいシームレスな移動のための環境整備等にも取り組む必要。

→ 有識者による「地方における高付加価値なインバウンド観光地づくり検討委員会」(第1回開催:令和3年11月19日)において議論の上、政策を具体化

■今後の進め方

令和3～4年(2021～22年)度	令和4年(2022年)度末まで	令和5年(2023年)度～令和9年(2027年)度まで	令和12年(2030年)度
・アクションプランの策定 ・観光立国推進基本計画等への反映を検討	・全国10カ所程度のモデル観光地の候補を決定	・令和5年度にモデル観光地(第1号)が誕生 ・令和9年度までに、モデル観光地が全てスタート	・観光立国目標実現の目途

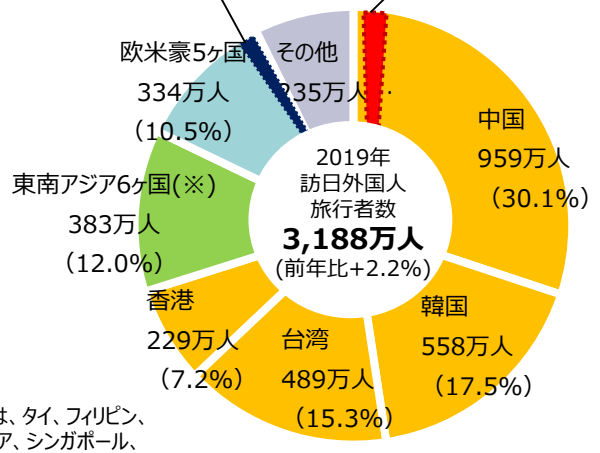
高付加価値旅行者の人数と消費額の割合

着地消費額100万円／人以上の旅行者は、欧米豪5ヶ国と中国だけでも、全体の1.0%の旅行者で消費額全体の11.5%を占める。しかし、世界の高付加価値旅行者の旅行先において、日本の順位は高くない。（11位～36位）

訪日した富裕旅行者数

欧米豪5ヶ国から**8.0万人**
5ヶ国全体の**2.4%**
訪日客全体の**0.3%**

中国から**20.7万人**
中国全体の**2.2%**
訪日客全体の**0.7%**

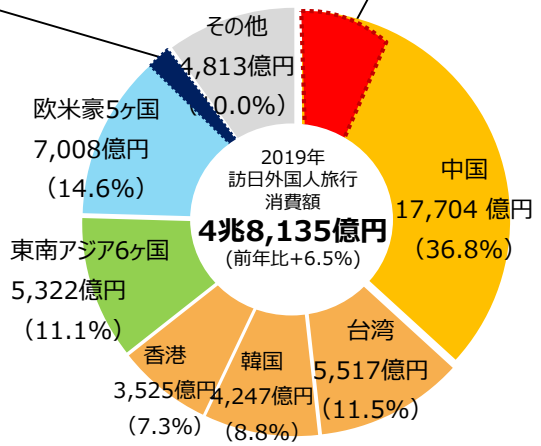


※ 東南アジア6ヶ国は、タイ、フィリピン、ベトナム、マレーシア、シンガポール、インドネシア

富裕旅行者の消費額

欧米豪5ヶ国から**1,095億円**
5ヶ国全体の**15.6%**
訪日客全体の**2.3%**

中国から**4,428億円**
中国全体の**25.0%**
訪日客全体の**9.2%**



	米	英	独	仏	豪
欧米豪5ヶ国の富裕旅行者の海外旅行消費額に占める日本の順位	13位	36位	23位	23位	11位

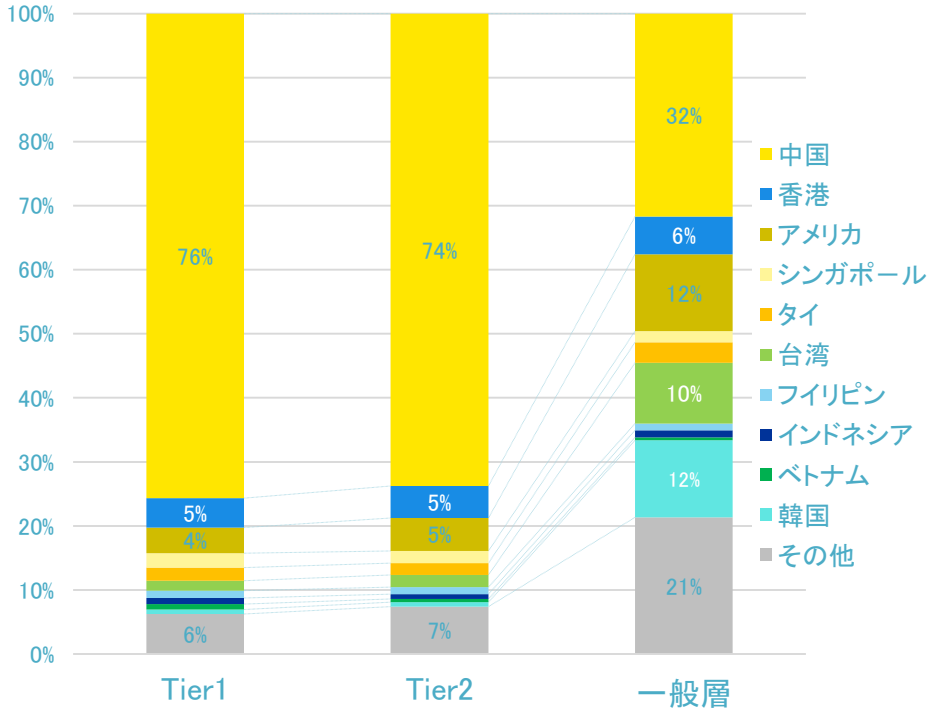
(出典)JNTO富裕旅行市場調査より作成。クレジットカード利用額データを活用し、訪問先国での旅行消費額、世界での順位を分析。

出典：JNTO訪日市場調査をもとに観光庁推計

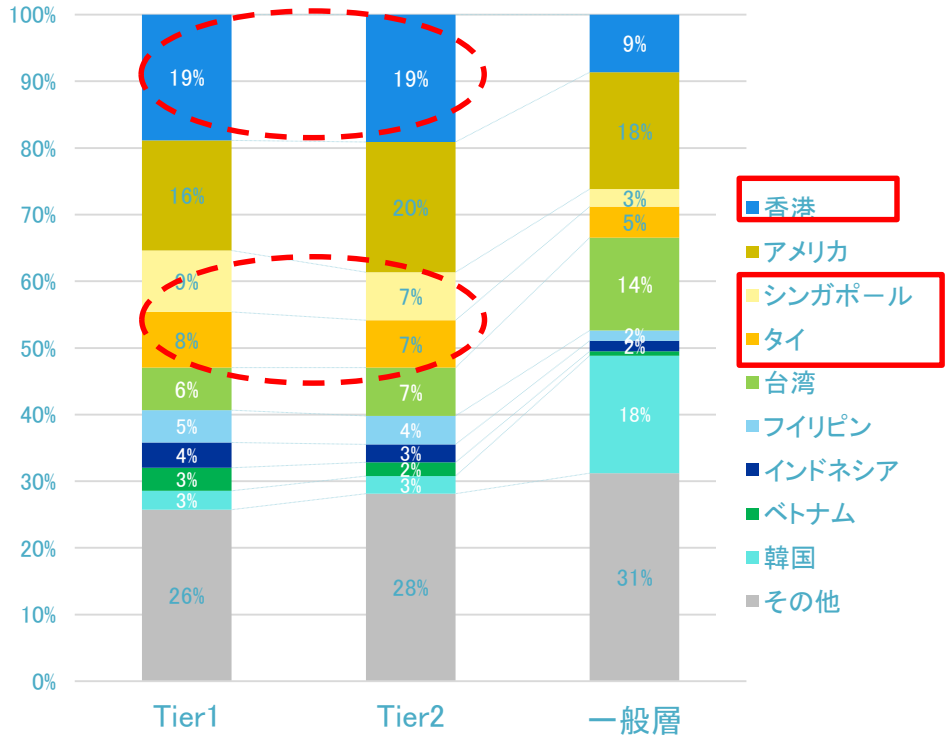
着地消費100万円以上の旅行者の国・地域別分布状況（人数別）

クレジットカード決済額分析により、国・地域別で消費総額の分布を見ると、中国が最多。中国を除いて内訳を見ると、香港、シンガポール、タイは、一般層と比較して、Tier1（着地消費300万円以上）、Tier2（着地消費100万円以上）が多く訪日。

2019年　国・地域別構成比（人数）



2019年　国・地域別構成比（人数）※中国を除く



カード決済データの内訳（利用人数）

Tier1	6,033
Tier2	42,768
全体	約13,000,000

出典：観光庁「上質なインバウンド観光サービス創出に向けた観光戦略検討委員会」報告書(令和3年6月)